



平成 28 年 11 月 4 日

各 位

会 社 名 日揮株式会社
代表者名 代表取締役会長 佐藤 雅之
(コード番号 1963 東証第 1 部)
問合せ先： 広報・IR 部長 遠藤 毅
(TEL. 045-682-8026)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、想定為替レートの変更、ならびに米国で建設工事遂行中のプロジェクトにおける採算悪化を受け、平成 28 年 5 月 12 日に発表した平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

（金額単位： 百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A) (平成 28 年 5 月 12 日発表)	720,000	34,000	37,000	25,000	99.09
今回修正発表 (B)	660,000	△9,500	△8,500	△17,000	△67.38
増減額 (B-A)	△60,000	△43,500	△45,500	△42,000	
増減率 (%)	△8.3	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	879,954	49,661	52,047	42,793	169.60

2. 修正の主な理由

業績見通しのベースとなる想定為替レートを 110 円/米ドルから 100 円/米ドルに変更したこと、および米国にて遂行中の石油化学プロジェクト建設工事において採算悪化が見込まれることから、前回公表した業績予想を修正致します。

米国の石油化学プロジェクトは、米国エンジニアリングコントラクターとのジョイントベンチャーにより 2014 年春から建設工事を開始しましたが、本年春から夏場にかけて想定以上の天候不順が続いたことから工事が混乱し、工事計画の変更に起因する建設工事労働者の生産性の低下が続いていることから、納期遅延による建設工事費用の増加が懸念される状況となったため、10 月末に 2017 年夏の予定完工時期（メカニカルコンプリーション）までに要する建設工事費用に関して、改めて厳格に精査した結果、大幅な費用の増加を認識せざるを得ない状況となったものです。

なお、配当につきましては、配当性向を親会社株主に帰属する当期純利益の 30%を目途とすることとしておりますが、想定為替レートの変更、および上記プロジェクトの採算悪化により今回の業績予想の修正に至ったものであり、来期以降の業績見通しを含めて、現在の当社の財務状況を総合的に勘案した結果、平成 28 年 5 月に発表した年間配当金（一株あたり 30.00 円）は維持することと致します。

（注）上記の予想は、当社が本業績予想修正の発表日において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる結果となる場合があります。

以 上